保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年3月1日

事業所名 放課後等デイサービス マザーズ城東

保護者等数(児童数) 18名 回収数 17件 割合 94.4%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保 されているか	15	2	0	高学年もいるし、運動をするには 狭い。	児童が少ない時間帯限定で運動をする時間を 設けるが、基本的には、安全配慮のため体を 大きく動かすプログラムはないということを 保護者に周知する。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	0	0		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの 設置などバリアフリー化の配慮が適切に なされているか	8	5	4		2階のテナントであるため、階段の上り下りが生じる。「保護者と一緒に上り下りをすること」を児童と約束したり、見送りの際は降りる様子を見守ったりして安全に配慮している。冬場は滑り止めマットを設置する。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的 に分析された上で、 <u>放課後等デイサービ</u> <u>ス計画*1</u> が作成されているか	17	0	0	子どもをよく見て支援して下さっ ていると思う。	
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工 夫されているか	17	0	0		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、 障がいのない子どもと活動する機会があ るか	7	4	6	学校に行っているので特に必要な い。	開所曜日・時間の関係から実現できていないが、今後積極的に働きかけていくとともに、 障がいのない子どもと関わる機会の重要性を、茶話会等で保護者に周知する。地域参加のため、自治会への入会を検討する。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明がなされたか	17	0	0		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について 共通理解ができているか	17	0	0		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助 言等の支援が行われているか	17	0	0		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援さ れているか	15	2	0		茶話会を実施しているが、それを「保護者会」と認識していない方がいると思われる。 名称を工夫するとともに、より多くの保護者 にご参加いただけるよう、内容の充実、集客 に努める。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和6年 3月 1日

事業所名 放課後等デイサービス マザーズ城東

保護者等数(児童数) 18名 回収数 17件 割合 94.4%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	3	0	苦情がない。	ご意見箱についての周知や日頃からの声掛けにより、保護者にとって話しやすい関係を構築する。 トラブルがあった際は、即時の職員間での情報共有、保護者への連絡を徹底する。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮がなされているか	17	0	0		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動 概要や行事予定、連絡体制等の情報や業 務に関する自己評価の結果を子どもや保 護者に対して発信しているか	16	1	0		このアンケートが結果がホームページ上で公表されていることを、アンケート回答を依頼 したときと同様、送迎時等に口頭で伝える。
	14	個人情報に十分注意しているか	16	1	0		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュア ル、感染症対応マニュアルを策定し、保 護者に周知・説明されているか	16	1	0		訓練や感染症関連の活動を行った日については、単に訓練をしたという旨のみではなく、マニュアルに沿っているということを、送迎時に保護者に伝える。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出、その他必要な訓練が行われている か	16	1	0		避難訓練活動を行った際は、写真を使って保 護者へも情報共有を行って、明確な共通理解 を図る。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	12	4	1	マザーズに行く日を楽しみにして います。	プログラムの種類を増やしていることを児童 自身にも伝えることで、療育活動に対する飽きを防止する。 各学校の児童の遊びのトレンドをとらえ、多様な学校、学年と友達と関わる良さを児童自身が実感できるような余暇活動を実施する。
	18	事業所の支援に満足しているか	17	0	0		

^{*1} 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

^{*2} 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。